

平成19年12月期 第1四半期財務・業績の概況(連結・単体)

上場会社名 ザインエレクトロニクス株式会社

(コード番号: 6769)

JASDAQ)

 (URL <http://www.thine.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長

飯塚 哲哉

責任者役職・氏名 取締役業務部長

高田 康裕

TEL: (03) 3270-0666

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年12月期第1四半期財務・業績の概況(平成19年1月1日～平成19年3月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
19年12月期第1四半期	3,517 (△44.4)	255 (△33.3)	264 (△31.8)	152 (△32.9)
18年12月期第1四半期	6,322 (66.6)	383 (1.4)	388 (△2.3)	226 (△2.6)
(参考) 18年12月期	21,610	1,343	1,437	920

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年12月期第1四半期	1,235 51	1,235 45
18年12月期第1四半期	1,838 88	1,832 16
(参考) 18年12月期	7,466 52	7,454 09

(注) 1 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、前年同四半期に対する増減率であります。

2 期中平均株式数(連結) 19年12月期第1四半期 123,231.68株 18年12月期第1四半期 123,325.60株

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における我が国の経済環境は、民間設備投資の増加傾向や個人消費の持ち直しの動きが見られたものの電子部品等生産での減少が見られ、また、雇用情勢にも厳しさが残るなど、予断を許さない状況にあります。米国やアジア諸国においては景気が拡大し、欧州各国の経済にも消費の増加など回復傾向が見られました。

当社事業につきましては、液晶モニター向けビジネスにおいて出荷が計画を大きく下回る推移となったほか、高精細テレビ向け出荷はインターフェースLSIおよび電源制御用LSIがともに概ね計画通りの推移となりました。高周波無線用LSIは事業立上げに当たっていますが出荷数量は低水準に留まっており、今後一層の拡販に取り組むこととしています。これらLSI事業全体として前年同期と比較して、出荷数量は概ね3割の減少、平均価格は概ね2割の減少となりました。

これらの結果、当第1四半期の売上高は35億17百万円(前年同期比44.4%減)と計画を下回る水準となりました。売上総利益率が20%未満の事業における売上総利益が前年同期に比較して1億20百万円減少した一方、高付加価値事業においては、概ね前年同期と同水準で推移し、また、液晶モニター向け事業ではライセンスを積極的に行いました。これらにより、売上総利益全体としては7億51百万円(前年同期比11.9%減)となり、計画を上回る水準となりました。

また、当第1四半期においては3億6百万円(前年同期比1.0%増)の研究開発費を投じました。具体的な開発テーマとしては、フルHDテレビ向け研究開発として、120Hz倍速表示に対応した160MHzのLVDS技術開発、業界最高水準である170MSPsによる10bit対応高速アナログ・デジタル変換LSI(ADC: Analog-to-Digital Converter)、テレビ内部の情報伝送用ケーブルの本数を抜本的に削減し画質向上とコスト低減に寄与する、新インターフェース技術V-by-One®の開発等を行いました。また、薄型テレビ向け電源制御用LSIの開発、携帯電話やデジタル音楽プレーヤー向けの高周波無線用LSIの開発等を行いました。これら研究開発の成果として、第1四半期においては120Hz倍速表示対応のLVDSと170MSPsによる10bitADCの量産を開始しました。

この結果、経常利益は2億64百万円(前年同期比31.8%減)と計画を上回る水準で進捗しました。また、キャッシュフローへの影響が少ないインセンティブ措置として本年3月9日にストックオプション(新株予約権)を発行し、会計基準に基づき当第1四半期に1百万円の費用を計上しています。

今後の当社事業につきましては、薄型テレビの需要は、引き続き価格低下と競合激化を伴いながらも数量が拡大すると見込まれます。また、今後、フルHDテレビや倍速表示に対応した高精細テレビが増加すること

により、高付加価値製品の需要も大きく伸展すると考えられます。一方、液晶モニター市場は価格低下による競争が一層激化しており同市場向けの出荷は低水準で推移すると見込まれます。

以上により、最新の市場環境に鑑みまして、中間期の業績見通しにつきましては、連結売上高は68億47百万円、連結経常利益2億66百万円、連結当期純利益は1億59百万円に修正いたしました。また、通期の業績見通しにつきましては、連結売上高は161億54百万円、連結経常利益は8億57百万円、連結当期純利益は5億12百万円に修正いたしました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年12月期第1四半期	12,623	9,234	73.2	74,922 67
18年12月期第1四半期	14,967	8,509	56.9	68,976 05
(参考) 18年12月期	14,153	9,173	64.8	74,439 12

(注) 期末発行済株式数（連結） 19年12月期第1四半期 123,231.68株 18年12月期第1四半期 123,364.67株

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年12月期第1四半期	201	△ 529	△ 92	6,614
18年12月期第1四半期	18	△ 256	△ 73	9,228
(参考) 18年12月期	△ 441	△ 1,968	△ 102	7,058

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

① 財政状態の変動状況

当第1四半期末財政状況は、前連結会計年度と比較して、資産合計は現預金、売掛金の減少等により15億30百万円の減少となりました。また、負債は買掛金の減少等により15億91百万円の減少となりました。純資産は利益剰余金の増加等により61百万円の増加となりました。

② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前四半期純利益を2億64百万円計上し、売上債権が17億89百万円減少した一方、仕入債務が14億84百万円減少したこと等により、2億1百万円のプラスとなりました（前年同期は18百万円のプラス）。

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、有価証券の取得額9億98百万円、有価証券の償還額5億円等により5億29百万円のマイナスとなりました（前年同期は2億56百万円のマイナス）。

財務活動によるキャッシュ・フローは配当金の支払いにより92百万円のマイナスとなりました（前年同期は73百万円のマイナス）。

当社としましては、機動的に研究開発リソースを確保できるよう、またM&Aの機会があれば最大限これを活用すべく対応できるよう、内部留保を厚くする方針です。資金運用に関してもこのような方針と整合するよう、流動性の高い資産運用を行うこととしております。

これらの結果により、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は前連結会計年度末に比べ、4億44百万円減少し、66億14百万円となりました。

3. 平成19年12月期第1四半期の配当状況（個別）

・ 現金配当

	1株当たり配当金(円)
基準日	第1四半期末
19年12月期第1四半期	—
18年12月期第1四半期	—

○ 添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書など

以上

[参考]

平成19年12月期の連結業績予想（平成19年1月1日～平成19年12月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	6,847	266	159
通期	16,154	857	512

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 4,154円77銭

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

2. 平成19年12月期第1四半期財務・業績の概況（平成19年1月1日～平成19年3月31日）

(1) 経営成績(単体)の進捗状況

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
19年12月期第1四半期	3,517 (△44.4)	260 (△32.9)	269 (△31.4)	157 (△32.3)
18年12月期第1四半期	6,322 (66.6)	389 (1.5)	393 (△1.9)	232 (△1.9)
(参考) 18年12月期	21,610	1,352	1,447	930

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年12月期第1四半期	1,277 16	1,277 10
18年12月期第1四半期	1,884 07	1,877 18
(参考) 18年12月期	7,548 42	7,535 86

(注) 1 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、前年同四半期に対する増減率であります。

2 期中平均株式数(連結) 19年12月期第1四半期 123,231.68株 18年12月期第1四半期 123,325.60株

(2) 財政状態(単体)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年12月期第1四半期	12,685	9,269	73.1	75,205 63
18年12月期第1四半期	15,017	8,533	56.8	69,174 45
(参考) 18年12月期	14,212	9,202	64.8	74,678 47

(注) 期末発行済株式数(連結) 19年12月期第1四半期 123,231.68株 18年12月期第1四半期 123,364.67株

平成19年12月期の業績予想（平成19年1月1日～平成19年12月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	6,847	268	161
通期	16,154	861	516

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 4,187円23銭

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年12月期 第1四半期末)		前年同四半期 (平成18年12月期 第1四半期末)		増 減		(参 考) 平成18年12月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	6,614,134		9,228,663		△ 2,614,529	△28.3	7,058,181	
2. 売掛金	2,035,028		4,219,377		△ 2,184,348	△51.8	3,825,018	
3. 有価証券	1,499,066		—		1,499,066	—	999,057	
4. 投資事業有価証券	141,518		—		141,518	—	141,518	
5. たな卸資産	908,962		799,457		109,505	13.7	749,443	
6. 繰延税金資産	61,900		76,173		△ 14,273	△18.7	55,348	
7. その他	151,776		145,322		6,453	4.4	130,043	
流動資産合計	11,412,386	90.4	14,468,994	96.7	△ 3,056,607	△21.1	12,958,611	91.6
II 固定資産								
1. 有形固定資産	120,702	1.0	138,786	0.9	△ 18,084	△13.0	129,293	0.9
2. 無形固定資産	551	0.0	551	0.0	—	—	551	0.0
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	21,391		173,185		△ 151,794	△87.6	23,185	
(2) 出資金	400,100		—		400,100	—	400,100	
(3) 長期性預金	500,000		—		500,000	—	500,000	
(4) 破産更生債権その他 これらに準ずる債権	36,600		—		36,600	—	36,600	
(5) 長期前払費用	49,747		921		48,826	5301.5	35,255	
(6) 繰延税金資産	33,021		15,667		17,353	110.8	36,680	
(7) その他	85,339		169,507		△ 84,167	△49.7	69,625	
貸倒引当金	△ 36,600		—		△ 36,600	—	△ 36,600	
投資その他の資産合計	1,089,600	8.6	359,281	2.4	730,318	203.3	1,064,847	7.5
固定資産合計	1,210,853	9.6	498,619	3.3	712,234	142.8	1,194,693	8.4
資産合計	12,623,240	100.0	14,967,614	100.0	△ 2,344,373	△15.7	14,153,304	100.0

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年12月期 第1四半期末)		前年同四半期 (平成18年12月期 第1四半期末)		増 減		(参 考) 平成18年12月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)								
流動負債								
1. 買掛金	2,864,004		5,939,649		△ 3,075,645	△51.8	4,348,358	
2. 未払法人税等	112,375		163,788		△ 51,413	△31.4	297,353	
3. 賞与引当金	117,130		141,260		△ 24,130	△17.1	57,260	
4. 役員賞与引当金	3,750		—		3,750	—	15,000	
5. その他	291,474		213,707		77,766	36.4	262,075	
流動負債合計	3,388,733	26.8	6,458,406	43.1	△ 3,069,672	△47.5	4,980,047	35.2
負債合計	3,388,733	26.8	6,458,406	43.1	△ 3,069,672	△47.5	4,980,047	35.2
(資本の部)								
I 資本金	—	—	1,170,974	7.8	△ 1,770,974	—	—	—
II 資本剰余金	—	—	1,286,869	8.6	△ 1,286,869	—	—	—
III 利益剰余金	—	—	6,061,865	40.5	△ 6,061,865	—	—	—
IV 為替換算調整勘定	—	—	△ 4,555	△0.0	4,555	—	—	—
V 自己株式	—	—	△ 5,945	△0.0	5,945	—	—	—
資本合計	—	—	8,509,208	56.9	△ 8,509,208	—	—	—
負債・少数株主持分 及び資本合計	—	—	14,967,614	100.0	△ 14,967,614	—	—	—
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	1,175,267	9.3	—	—	1,175,267	—	1,175,267	8.3
2. 資本剰余金	1,291,162	10.2	—	—	1,291,162	—	1,291,162	9.1
3. 利益剰余金	6,815,641	54.0	—	—	6,815,641	—	6,755,812	47.7
4. 自己株式	△ 43,932	△0.3	—	—	△ 43,932	—	△ 43,932	△0.3
株主資本合計	9,238,138	73.2	—	—	9,238,138	—	9,178,308	64.8
II 評価・換算差額等								
1. 為替換算調整勘定	△ 5,291		—	—	△ 5,291		△ 5,051	
評価・換算差額等合計	△ 5,291	△0.0	—	—	△ 5,291	—	△ 5,051	△0.0
III 新株予約権	1,660	0.0	—	—	1,660	—	—	—
純資産合計	9,234,507	73.2	—	—	9,234,507	—	9,173,257	64.8
負債純資産合計	12,623,240	100.0	—	—	12,623,240	—	14,153,304	100.0

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年12月期 第1四半期)		前年同四半期 (平成18年12月期 第1四半期)		増 減		(参 考) 平成18年12月期	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売上高	3,517,346	100.0	6,322,653	100.0	△ 2,805,306	△44.4	21,610,161	100.0
II 売上原価	2,765,855	78.6	5,469,817	86.5	△ 2,703,962	△49.4	18,146,644	84.0
売上総利益	751,491	21.4	852,835	13.5	△ 101,344	△11.9	3,463,517	16.0
III 販売費及び一般管理費	495,655	14.1	469,244	7.4	26,410	5.6	2,120,122	9.8
営業利益	255,836	7.3	383,590	6.1	△ 127,754	△33.3	1,343,395	6.2
IV 営業外収益								
1. 受取利息	26,832		10,929		15,902	145.5	60,315	
2. 為替差益	—		—		—	—	22,601	
3. 雑収入	479		379		99	26.1	11,393	
営業外収益合計	27,311	0.7	11,309	0.1	16,001	141.5	94,311	0.5
V 営業外費用								
1. 為替差損	16,685		6,893		9,791	142.0	—	
2. 投資有価証券評価損	1,794		—		1,794	—	—	
営業外費用合計	18,479	0.5	6,893	0.1	11,585	168.1	—	—
経常利益	264,667	7.5	388,007	6.1	△ 123,339	△31.8	1,437,706	6.7
税金等調整前 四半期(当期)純利益	264,667		388,007	6.1	△ 123,339	△31.8	1,437,706	6.7
法人税、住民税及び 事業税	115,306		162,147		△ 46,841	△28.9	518,088	
法人税等調整額	△ 2,892		△ 921		△ 1,970	213.8	△ 1,109	
四半期(当期)純利益	152,253	4.3	226,780	3.6	△ 74,527	△32.9	920,727	4.3

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

3. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(自 平成19年1月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日残高(千円)	1,175,267	1,291,162	6,755,812	△ 43,932	9,178,308
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			△ 92,423		△ 92,423
当期純利益			152,253		152,253
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計(千円)	—	—	59,829	—	59,829
平成19年3月31日残高(千円)	1,175,267	1,291,162	6,815,641	△ 43,932	9,238,138

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年12月31日残高(千円)	△ 5,051	△ 5,051	—	9,173,257
当四半期中の変動額				
剰余金の配当				△ 92,423
当期純利益				152,253
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	△ 240	△ 240	1,660	1,420
当四半期中の変動額合計(千円)	△ 240	△ 240	1,660	61,249
平成19年3月31日残高(千円)	△ 5,291	△ 5,291	1,660	9,234,507

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区分	当四半期	前年同四半期	(参考)
	(平成19年12月期第1四半期)	(平成18年12月期第1四半期)	平成18年12月期
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益	264,667	388,007	1,437,706
2. 減価償却費	9,339	10,859	50,203
3. 賞与引当金の増加(△減少)額	59,870	70,630	△ 13,370
4. 役員賞与引当金の増加(△減少)額	△ 11,250	—	15,000
5. 貸倒引当金の増加額	—	—	36,600
6. 受取利息及び受取配当金	△ 26,832	△ 10,929	△ 60,315
7. 為替差損(△差益)	23,092	11,222	△ 19,452
8. 投資事業有価証券の増加額	—	—	△ 141,518
9. 投資有価証券評価損	1,794	—	—
10. 株式報酬費用	1,660	—	—
11. 売上債権の減少額	1,789,989	666,865	1,061,224
12. たな卸資産の増加額	△ 159,519	△ 297,759	△ 247,744
13. その他流動資産の増加額	△ 22,209	△ 21,385	△ 4,748
14. 破産更生債権等の増加額	—	—	△ 36,600
15. 仕入債務の減少額	△ 1,484,353	△ 257,899	△ 1,849,190
16. その他流動負債の増加(△減少)額	29,411	△ 32,053	37,638
17. 役員賞与の支払額	—	—	△ 22,000
小計	475,659	527,557	243,432
18. 利息及び配当金の受取額	25,973	10,304	57,176
19. 法人税等の支払額	△ 300,285	△ 519,594	△ 741,969
営業活動によるキャッシュ・フロー	201,347	18,268	△ 441,361
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 有形固定資産の取得による支出	△ 750	△ 8,217	△ 38,066
2. 出資金の払込による支出	—	—	△ 400,100
3. 定期預金の預け入れによる支出	—	—	△ 500,000
4. 敷金の払込による支出	△ 15,698	—	—
5. 有価証券の取得による支出	△ 998,679	△ 150,000	△ 2,497,901
6. 有価証券の償還による収入	500,000	—	1,500,000
7. その他	△ 14,531	△ 98,450	△ 32,895
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 529,660	△ 256,668	△ 1,968,963
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 配当金の支払額	△ 92,423	△ 92,475	△ 92,475
2. 株式発行による収入	—	19,865	28,450
3. 自己株式の取得による支出	—	△ 579	△ 38,566
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 92,423	△ 73,189	△ 102,591
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 23,311	△ 11,040	19,805
V 現金及び現金同等物の増加額	△ 444,047	△ 322,629	△ 2,493,111
VI 現金及び現金同等物の期首残高	7,058,181	9,551,292	9,551,292
VII 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	6,614,134	9,228,663	7,058,181

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。